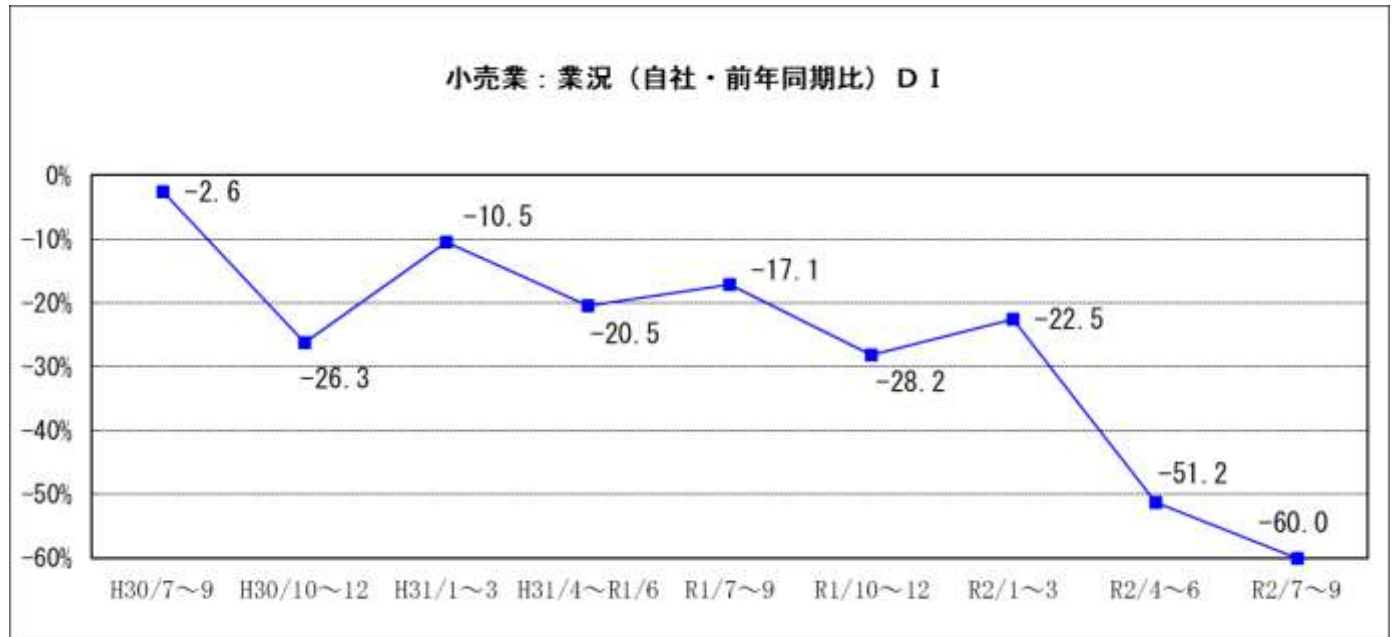


4. 小売業の動向

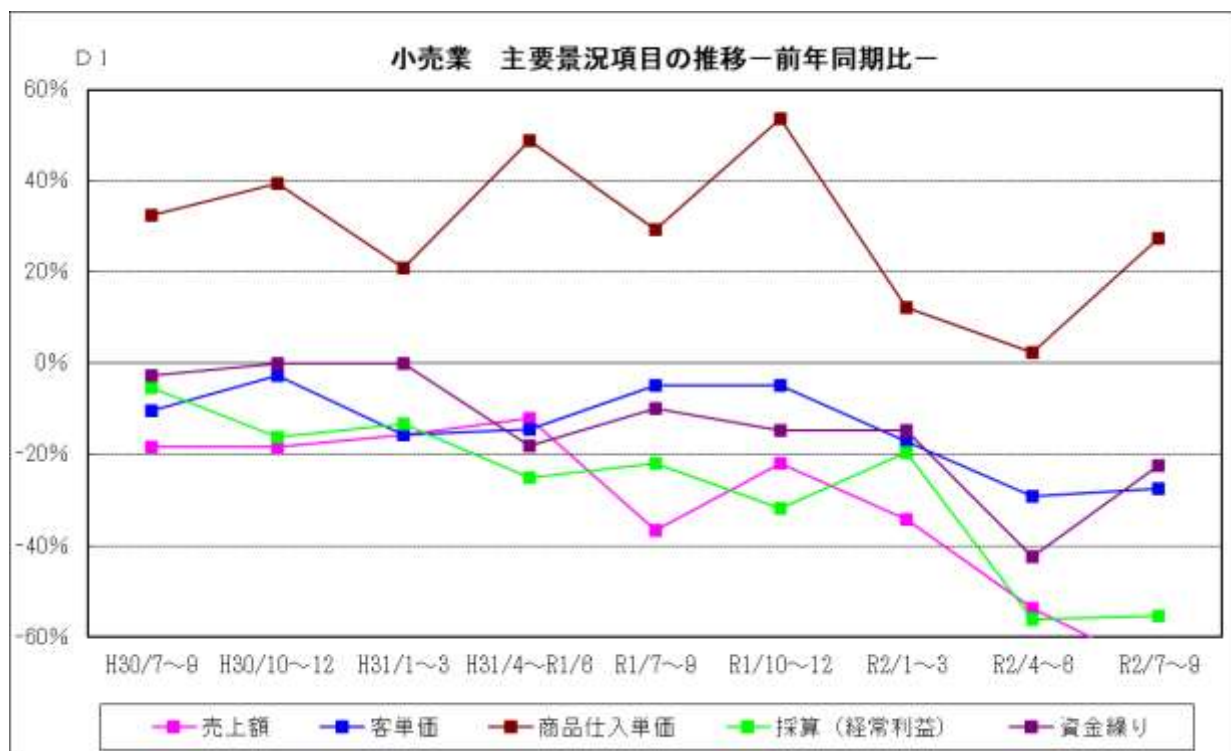
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は▲60.0。前期の▲51.2から8.8ポイントの下降となった。
来期の見通しは、▲52.5と改善が予想される。



小売業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

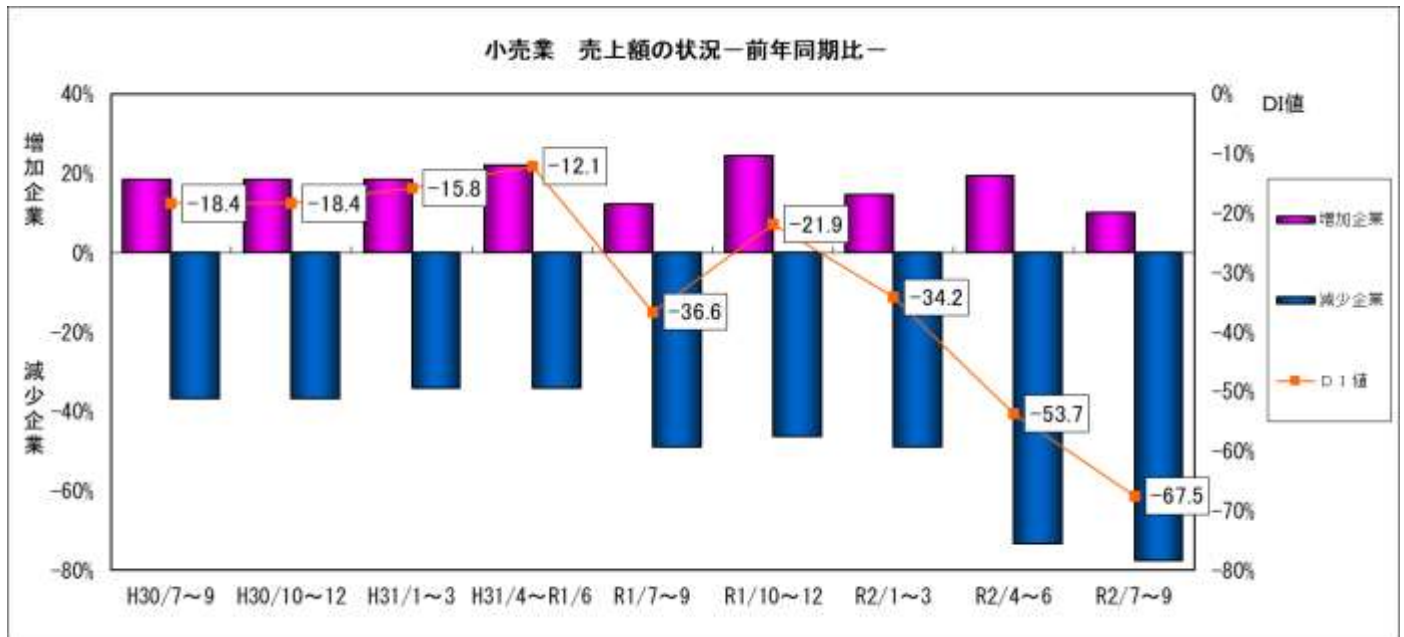
	前々期 (R2年1月~3月)	前期(A) (R2年4月~6月)	今期(B) (R2年7月~9月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上額	▲34.2	▲53.7	▲67.5	▲13.8	▲63.3
客単価	▲17.1	▲29.2	▲27.5	1.7	▲26.8
商品仕入単価	12.2	2.4	27.5	25.1	31.7
採算（経常利益）	▲19.5	▲56.1	▲55.3	0.8	▲57.9
資金繰り	▲14.7	▲42.5	▲22.5	20.0	▲26.9



(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

①売上額 (前年同期比)

今期の売上額D I 値は▲67.5。前期の▲53.7 から 13.8 ポイント下降した。
 来期の見通しは▲63.3 とやや改善が見込まれる。



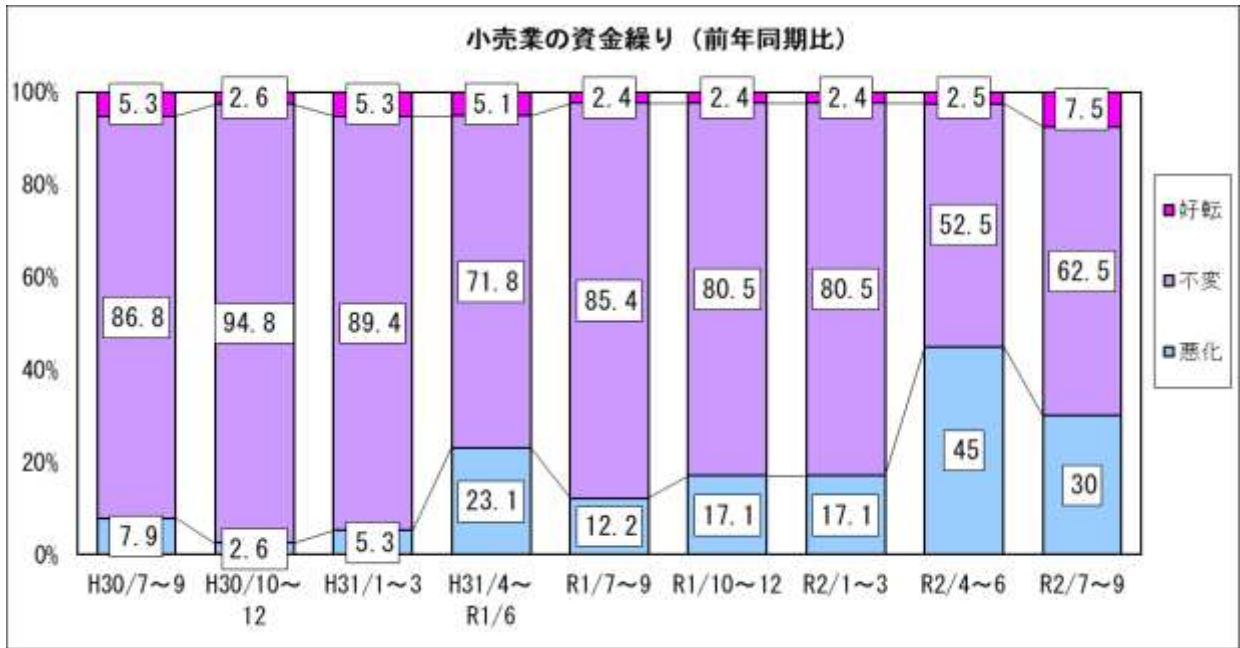
②採算 (前年同期比)

今期の採算D I 値は、▲55.3。前期の▲56.1 から 0.8 ポイントとやや改善した。
 来期の見通しは、▲57.9 とやや悪化が予想される。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は▲22.5。前期の▲42.5 から 20.0 ポイントの大幅に改善となった。来期の見通しは▲26.9 とやや悪化の予想である。



④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	店舗	販売設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	2	0	0	0	1	0	1	0	0	39
(%)	4.9	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	95.1
今期実施 (実数)	4	0	0	2	1	2	1	0	0	37
(%)	9.8	0.0	0.0	50.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	90.2
来期計画 (実数)	3	0	0	0	1	2	2	0	1	38
(%)	7.3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	33.3	92.7

今期設備投資を実施した企業は4社(9.8%)。前期(令和2年4月~6月期)の実施企業2社(4.9%)から2社増加した。来期は3社(7.3%)が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 60.0%→今期 66.7%)
- ・ 「消費者ニーズの変化」 (前期 42.5%→今期 43.6%)
- ・ 「購買力の他地域への流出」 (前期 27.5%→今期 38.5%)

となっている。

